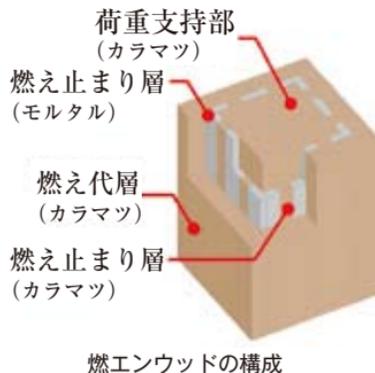


建築物の木造化・木質化による森林サイクル活性化と省CO₂の実現

都市部での大規模木造建築の実現を困難なものにしていた建築基準法に適應する耐火木造集成材として「燃（も）エンウッド®」を開発し国内初となる大規模木造建築を完成させた。今後、本技術による都市部での木材需要の拡大を図ることで、森林サイクルの活性化による森でのCO₂吸収量の増加、建築による都市でのCO₂固定化促進、暖かみのある人にやさしい街づくり等にご貢献していく。

（試算：一般的な鉄筋コンクリート建物の柱梁を約55%燃エンウッドにすることで、建設時のCO₂排出量を約20%低減することができる）。



大阪木材仲買会館（木造オフィス）